

報告第1号

平成26年度 事業報告

1. 産学官連携交流事業及び起業家育成支援セミナー等の開催

大学・公設試験研究機関、関連団体及び地元中小企業との交流を通じて、新事業開拓、新商品開発、新分野進出を促進。

(1) 産学官連携交流事業

「地域を彩る食物語」の開催

開催日：平成27年1月14日(水)～19日(月)

場 所：まちきた大通ビル 5階催事場(高知県の観光と物産展との併催)

参加機関：北見工業大学、日本赤十字北海道看護大学、東京農業大学、帯広畜産大学、長崎大学、高知大学、名寄市立大学、豊橋技術科学大学、オホーツク圏地域食品加工技術センター、宇都宮大学、農林水産省北海道農政事務所(初参加)

内 容：事業紹介・成果品報告 ブースプレゼンテーション
パネル展示、商品即売会

(2) 起業家育成支援セミナーの開催

創業を目指す市内の大学生及び第二の創業を目指す企業などを対象としたセミナーを「北見工業大学総合工学」との連携により実施。

開催日：平成26年10月14日(火)

場 所：北見工業大学 講堂

テーマ：「雪を克服した両面太陽光発電」～経験とプラス思考でブレイクスルー～

講 師：PVG Solutions 株式会社 代表取締役兼CEO 石川 直揮 氏

2. 会員団体等が取り組む産学官連携推進事業への協力

会員その他の関係団体等が産学官連携により実施する各種事業について、その事業内容や趣旨に応じ、共催、後援などの協力を行った。

講演会「宮内庁御用達料理人のアイデアで、北見の食材を全国へ」〔共催〕

開催日：平成26年11月29日(土)

場 所：北見経済センター

主 催：北見市技能普及実行委員会(北見市・北見工業大学社会連携推進センター・北見市産学官連携推進協議会・北海道全調理師会北見支部・北見商工会議所で構成)

講 師：日本橋ゆかり 三代目総料理長 野永 喜三夫 氏
吉田国際特許事務所 吉田 芳春 氏
文化教育科学者 石山 徹 氏

講演会「ピクルスの魅力と可能性」〔共催〕
開催日：平成27年3月20日（金）
場 所：北見市民会館
主 催：北見市技能普及実行委員会
講 師：野菜ソムリエ 長谷部 直美 氏

産学連携学会北海道支部 2014 年度シンポジウム
地域企業による「大学活用の成功事例」と「大学の使い方」〔後援〕
開催日：平成27年2月23日（月）
場 所：北見工業大学
主 催：特定非営利活動法人 産学連携学会 北海道支部
内 容：講演

・「川崎の中小企業による大学活用の成功事例」
（公財）川崎市産業振興財団 産業支援部 部長 櫻井 亨 氏

パネルディスカッション

「地域企業による『大学活用の成功事例』と『大学の使い方』」
株式会社白石ゴム製作所 代表取締役 千葉 武雄 氏
（公財）川崎市産業振興財団 産業支援部 部長 櫻井 亨 氏
島根大学 産学連携センター 産学連携マネージャー
准教授 丹生 晃隆 氏
北見工業大学 社会連携推進センター
産学官連携コーディネーター 内島 典子 氏

医工連携フォーラム・市民講座 ～地域が興す健康社会～
開催日：平成27年2月9日（月）
場 所：ホテル黒部
主 催：北見医工連携研究会
内 容：講演

・「看護の工学的な研究の現状と課題」
日本赤十字北海道看護大学 教授 山川 京子 氏

3. オホーツク産学官融合センター・中小企業基盤整備機構北海道本部北見オフィスとの連携等
オホーツク産学官融合センター及び中小企業基盤整備機構北海道本部北見オフィスとの連携により、
地元中小企業の取り組みをフォローアップした。

（1）定期的な情報交換

北見工業大学、北見工業技術センター、オホーツク圏地域食品加工技術センター、北見商工会議所、
北見市、オホーツク産学官融合センター、中小企業基盤整備機構北海道本部北見オフィスによる事業化
案件の掘り起こしや支援方針に係る定期的な情報交換の実施。

- (2) 市内の中小企業と大学・公設試験研究機関との共同研究の推進 5件
- ・軽量・低価格な耐震木製書架の開発 (北見工業技術センター)
 - ・「玩具療法」に用いる認知症介護用玩具の開発 (北見工業技術センター)
 - ・飯寿司樽の竹製たが嵌入用治具・装置の開発 (北見工業技術センター)
 - ・常呂産ピンクニンニクの大麦雑穀製
新規白醤油漬け等の惣菜開発 (ホーツク圏地域食品加工技術センター)
 - ・地場産ハッカを利用した飲料開発と、原料処理技術の
開発及び衛生評価 (ホーツク圏地域食品加工技術センター)

4. 北見地域産業振興ビジョンの推進

平成18年9月に策定された北見地域産業振興ビジョンを継承・発展させ、平成26年3月に「第2次北見市産業振興ビジョン」が策定された。

同ビジョンに位置づけられている施策の内、以下の個別施策について、関係機関、関係団体との連携による事業展開を図り、事務的なサポートや情報収集を行った。

地域特性を活かした再生可能エネルギー導入の推進
大学、公設試験研究機関の知見を活用した新技術・新商品の開発
産学官金の情報共有と連携強化
新たなビジネスモデルの創出

5. 産学官連携による地元企業への支援体制の検討

北見市をはじめオホーツク圏域が抱える課題・問題点を整理し、継続した取り組みの中で地元企業への支援体制のあり方を協議した。

(1) 北見工業大学社会連携推進センター産学官連携推進員・協力員合同会議

開催日：平成26年11月21日(金)

場 所：北見工業大学

(2) オホーツク産学官融合センター事務局会議

開催日：毎月第1月曜日

場 所：北見工業大学社会連携推進センター

参集者：北見工業大学、北見工業技術センター、オホーツク圏地域食品加工技術センター、北見商工会議所、北見市、中小企業基盤整備機構北海道本部北見オフィス、オホーツク産学官融合センター

(3) その他

当協議会のホームページ (http://betelgeuse.aa1.netvolante.jp/~kitami_srsk/tori.html) にて、産学官の連携により開催されるフォーラム・セミナー等イベントの情報発信を行った。

6.【北見市の魅力発信事業 ～カメラ撮影講座～】の実施

(誘致企業「(株)インフォダイレクト」との共同事業)

開催日 : 平成26年9月30日(火)

場所 : 北見芸術文化ホール

主催 : 北見市産学官連携推進協議会

内容 : 本講座は、北見市の魅力を発信していく事を目的とし、写真を魅力的に撮る技術の習得を中心とした内容。北見工大生4名、日赤看護大生4名、市職員7名、計15名が参加し、講師陣の指導のもと、構図、絞り、露出、補正などの調整方法を学び、室内での撮影後、引き続きハッカ記念館での撮影を実践し、受講者からは大変わかりやすい、と好評であった。

当講座は地元メディアにも掲載され、講座の様子は株式会社第一プロGRESSが発行する、雑誌「TURNS」にも掲載された。

